

2025年度 長岡大学シラバス

授業科目名	日本語Ⅱ-2 (Japanese II-2)					担当教員	村越 真紀 (ムラコシ マキ)	
2020-23年度 入学者(20K-23K)	科目コード	科目区分	必修・ 選択区分	単位数	配当年次	開講期	科目 特性	資格対応科目／知識定着・確認 型 AL
	2011-0-21-021	教養科目 (留学生 科目)	必修	1単位	2年次	後期		
2024-25年度 入学者(24K-25K)	科目コード	科目区分	必修・ 選択区分	単位数	配当年次	開講期	科目 特性	資格対応科目／知識定着・確認 型 AL
	2411-0-21-019	教養科目 (留学生 科目)	必修	1単位	2年次	後期		

① 授業のねらい・概要
4技能(読む、書く、聞く、話す)を伸ばすことを目指す。 日本語能力試験(JLPT)N2またはN1に合格することを目指す。
② ディプロマ・ポリシーとの関連
職業人として通用する能力、コミュニケーション能力
③ 授業の進め方・指示事項
状況によって、試験のやり方が変わる。詳しいことは試験の前に説明する。 毎回、授業の最後に、出席確認を兼ねた小テストを行う。宿題なることもある。 授業の前：次の授業にそなえて準備しておくこと。 授業の後：授業の内容を確認すること。 教室では、母語や英語を使わず、日本語で話すこと。 授業はすべて日本語で行う。
④ 関連科目・履修しておくべき科目
日本事情1、日本事情2、日本語Ⅰ-1、日本語Ⅰ-2を履修しておくことが望ましい。 日本語Ⅱ-1を必ず履修すること。
⑤ テキスト(教科書)※授業で使用する。
渡辺真由子監修(2019)『1回で合格!日本語能力試験N2 読解』ナツメ社
⑥ 参考図書・指定図書 ※授業では使用しないが、授業内容に関係し、理解を深めるために必要とする。
友松悦子他(2010年)『どんなときどう使う日本語表現文型辞典』アルク 佐々木瑞枝他(2006年)『大学で学ぶための日本語ライティング』The Japan Times 二通信子、佐藤不二子(2020年)『新訂版留学生のための論理的な文章の書き方』スリーエーネットワーク 日本語能力試験問題研究会(2011年)『日本語能力試験直前対策 N2 文字・語彙・文法』国書刊行会 田代ひとみ他(2011年)『新完全マスター読解 日本語能力試験N2』スリーエーネットワーク
⑦ 担当教員からのメッセージ(昨年度授業アンケートを踏まえての気づき等)
積極的に授業に参加してください。 授業時間以外にも、自分で勉強してください。
⑧ 評価Aに対応する具体的な学習到達目標の目安
(i) 授業でやった範囲内のN2レベルの読解の問題で、90%以上得点できた。 (ii) テーマに関して準備した内容を、原稿を見ずに流暢に発表できた。 (iii) テーマに関して、適切な構成で、ネイティブチェックが無くてもおおそ意味の通る800~1000字の文章が書けた。

⑨ ルーブリック					
評価基準	S	A	B	C	D
評価項目	到達目標を越えたレベルを達成している	到達目標を達成している	到達目標達成にはやや努力を要する	到達目標達成には努力を要する	到達目標達成には相当の努力を要する

(i) 日本語能力試験 (JLPT) N2 レベルの読解の問題が解ける。	授業でやった範囲を超えて、N2 レベルの読解の問題で80%以上得点できた。	授業でやった範囲内の N2 レベルの読解の問題で、90%以上得点できた。	授業でやった範囲内の N2 レベルの読解の問題で、75～89%得点できた。	授業でやった範囲内の N2 レベルの読解の問題で、60～74%得点できた。	授業でやった範囲内の N2 レベルの読解の問題で、60%以上得点できなかった。
(ii) 身近な話題や個人的に関心のある話題について、日本語で伝えられる。	テーマに関して準備した内容を、原稿を見ずに流暢に発表でき、質問にも答えられた。	テーマに関して準備した内容を、原稿を見ずに流暢に発表できた。	テーマに関して準備した内容を、原稿を見ずに発表できたが、流暢ではなかった。	原稿を見ながらであれば、テーマに関して準備した内容を流暢に発表できた。	原稿を見ながらであっても、テーマに関して準備した内容を流暢に発表できなかった。
(iii) 身近な話題や個人的に関心のある話題について、まとまりのあるやや長い文章が書ける。	テーマに関して、適切な構成で、ネイティブチェックが無くてもおおよそ意味の通る 1000 字以上の文章が書けた。	テーマに関して、適切な構成で、ネイティブチェックが無くてもおおよそ意味の通る 800～1000 字の文章が書けた。	テーマに関して、1回のネイティブチェックでおよそ意味の通る 800～1000 字の文章が書けた。	テーマに関して、1回のネイティブチェックでおよそ意味の通る 600～800 字の文章が書けた。	テーマに関して、1回のネイティブチェックではおよそ意味の通る 600 字以上の文章が書けなかった。

⑩ 学習到達目標 (評価項目)	定期試験 (レポート含む)	小テスト	課題	発表・ 実技	授業への 参加・意欲	その他	合計
総合評価割合	45%	10%	15%	15%	15%		100%
(i) 日本語能力試験 (JLPT) N2 レベルの読解の問題が解ける。	45%	10%			10%		65%
(ii) 身近な話題や個人的に関心のある話題について、日本語で伝えられる。				15%	5%		20%
(iii) 身近な話題や個人的に関心のある話題について、まとまりのあるやや長い文章が書ける。			15%				15%
フィードバックの方法	かだい てんさく さいてん 課題は添削して返す。小テストは採点して返す						

⑪ 授業計画と学習課題			
回数	授業の内容	授業外の学習課題と時間 (分) (※特別な持参物)	
1	オリエンテーション、夏休みの宿題発表、	夏休みの宿題を、発表できるように準備しておく。	60分
2	テキスト第2章 4 全体内容	前の週の授業内容を復習しておく。前の週に指示されたところを予習しておく。指示されたテーマでミニスピーチを準備しておく。	60分
3	テキスト第2章 5 演習問題	前の週の授業内容を復習しておく。前の週に指示されたところを予習しておく。指示されたテーマでミニスピーチを準備しておく。	60分
4	テキスト第3章 1 表を含む文章	前の週の授業内容を復習しておく。前の週に指示されたところを予習しておく。指示されたテーマでミニスピーチを準備しておく。	60分
5	テキスト第3章 2 グラフを含む文章	前の週の授業内容を復習しておく。前の週に指示されたところを予習しておく。指示されたテーマでミニスピーチを準備しておく。	60分
6	ミニスピーチ 1、文字・語彙・漢字 1	前の週の授業内容を復習しておく。前の週に指示されたところを予習しておく。指示されたテーマでミニスピーチを準備しておく。	60分
7	テキスト第3章 3 新聞記事を含む文章	前の週の授業内容を復習しておく。前の週に指示されたところを予習しておく。指示されたテーマでミニスピーチを準備しておく。	60分
8	テキスト第3章 4 電子メール	前の週の授業内容を復習しておく。前の週に指示されたところを予習しておく。指示されたテーマでミニスピーチを準備しておく。	60分
9	テキスト第3章 5 告知分、お知らせ文など	前の週の授業内容を復習しておく。前の週に指示されたところを予習しておく。指示されたテーマでミニスピーチを準備しておく。	60分
10	テキスト第3章 6 取扱説明書など	前の週の授業内容を復習しておく。前の週に指示されたところを予習しておく。指示されたテーマでミニスピーチを準備しておく。	60分
11	テキスト第3章 7 ポスター、チラシなど	前の週の授業内容を復習しておく。前の週に指示されたところを予習しておく。指示されたテーマでミニスピーチを準備しておく。	60分

12	ミニスピーチ 2、文字・語彙・漢字 2	前の週の授業内容を復習しておく。前の週に指示されたところを予習しておく。指示されたテーマでミニスピーチを準備しておく。	60分
13	テキスト第3章 8 随筆・エッセイ	前の週の授業内容を復習しておく。前の週に指示されたところを予習しておく。	60分
14	テキスト第3章 10 評論 1	前の週の授業内容を復習しておく。前の週に指示されたところを予習しておく。	60分
15	テキスト第3章 11 評論 2	前の週の授業内容を復習しておく。前の週に指示されたところを予習しておく。	60分

⑫ アクティブラーニングについて
知識定着・確認型 AL

※以下は該当者のみ記載する。

⑬ 実務経験のある教員による授業科目
実務経験の概要
実務経験と授業科目との関連性